

## 高位平準動物看護概論 飼養管理学(エキゾチックアニマル) 対面学習確認テスト

問題1:ウサギの身体的特徴について、正しいのはどれか。

- ① 切歯のみがその生涯を通じて伸び続ける、げっ歯目の動物である。
- ② 耳介が大きく、音を集めるほかに体温の調節の一助も担っている。
- ③ 完全草食動物で、生後すぐ親と同じ物を食べ始め、授乳しない。
- ④ 逃げる動物なので持久力があり、肺野は他の動物に比べて広い。
- ⑤ 前肢の指は5本、講師の指は4本で、すべての指には肉球がある。

問題2:ウサギの飼育について、正しいのはどれか。

- ① 植物を分解することができる体のしくみをもつため、植物であれば何でも与えてよい。
- ② 健康維持のため、主食としての乾燥牧草は、無制限に与えるようにしていく必要がある。
- ③ ペレットはウサギにとって必要な栄養がすべて備わっているため、無制限に与える。
- ④ 床に敷くすのこは糞が落ちることを目的としているので、隙間はなるべく広いほうがよい。
- ⑤ ウサギはおやつが大好きなので、食べるようであれば無制限に与えて親睦を深める。

問題3:ウサギの習性として正常なものはどれか。

- ① 遠吠え
- ② 流涙
- ③ 歯ぎしり
- ④ 食糞
- ⑤ 血尿

問題4:フェレットについて、正しいのはどれか。

- ① 爪や牙をもち、食肉目クマ科に分類される。
- ② きれい好きで臭腺ももたず、体臭はまったくしない。
- ③ オーラルコミュニケーションが多く、よく鳴く。
- ④ 四肢に肉球をもち、指は4本ずつもっている。
- ⑤ 鋭い犬歯をもっていて、歯は合計で34本ある。

問題5:フェレットの飼育について、誤っているものはどれか。

- ① 1日の必要カロリーは体重1kgあたり200~300kcalで犬猫に比べ少ない。
- ② ドッグフードはフェレットにとって低たんぱく質なので、主食としては適さない。
- ③ キャットフードはフェレットには低脂肪でミネラル過多なので、主食として適さない。
- ④ 果物や野菜などの食物を好むことがあるが、フェレットにとって栄養的に価値はない。
- ⑤ 汗腺が発達していないため、30℃を超えるような高温多湿の環境には、非常に弱い。

問題6:フェレットが予防すべき疾患として適切でないものはどれか。

- ① フィラリア症
- ② ジステンパー
- ③ 臼歯過長
- ④ 誤食
- ⑤ 熱中症

問題7:ハムスターについて正しいのはどれか。

- ① ゴールデンハムスターやジャンガリアンハムスターなどさまざまな種類がいるが、違いは体の大きさだけで、同じ様に飼育してよい。
- ② 一对の頬袋をもち、大量の食物を蓄えることが可能である。
- ③ 完全な草食動物であり、ひまわりの種だけを食べていれば完全な栄養バランスで生きていくことができる。
- ④ げっ歯類の動物なので、切歯も臼歯もその生涯を通じて伸び続ける。
- ⑤ 環境温度が低下すると疑似冬眠を行うが、疑似冬眠に入るとは比較的安全であるため積極的にさせたい。

問題8:鳥の体の構造として正しいのはどれか。

- ① 嗉嚢は食道の一部が変形したもので、すべての鳥類がもっている。
- ② 鳥の頸部に目、鼻、嘴はあるが、耳は退化して存在しない。
- ③ 呼吸は気嚢を膨らませたり縮ませることで行い肺は膨らまない。
- ④ 産卵は産道から、排泄は尿道口から、排便は肛門からなされる。
- ⑤ 基本的に排便排尿は決まった場所で一度に大量に行われる。

問題9:鳥が入院してきたとして、適切な処置はどれか。

- ① 温度管理がしやすいよう、エアコンの風がよく当たる場所にケージを置いた。
- ② 保温を行って、入院ケージ内がおよそ30℃になるよう調節した。
- ③ 鳥は飛んで逃げるため、胴体をわしづかみにして飛ばないように保定した。
- ④ 快適に過ごせるよう、できるだけ大きなケージを入院室とした。
- ⑤ 夕方に、朝入れた食事が減っていきそうだったのでそのまま適量を追加しておいた。

問題10:モルモットについて、正しいのはどれか。

- ① ヒトを含む霊長類と同様に、ビタミンCの合成ができない。
- ② げっ歯類目の動物で、切歯のみがその生涯を通じ伸び続ける。
- ③ ウサギと同様、前肢、講師とも肉球をもたず毛でおおわれている。
- ④ 雌の性成熟は8週齢だが、初産は成長面から生後10か月齢位以降がよい。
- ⑤ 哺乳動物なので、乳頭の数雄よりも雌のほうが多い。

問題11:鳥類の体の仕組みで正しいのはどれか。

- ① そ嚢は、胃の一部が拡張したものである。
- ② 総排泄腔からは、便と尿が排泄され、卵は産卵腔から排出される。
- ③ 呼気でも吸気でもガス交換をしている。
- ④ 気嚢は、食道が拡張したものである。
- ⑤ 鳥には肺がない。

\* 出問参考図書:動物看護コアテキスト(ファームプレス)、動物看護師統一認定試験対策過去問題集(インターズー)

## 高位平準動物看護概論 飼養管理学(エキゾチックアニマル) 対面学習確認テスト正答

問題1:ウサギの身体的特徴について、正しいのはどれか。

- ① 切歯のみがその生涯を通じて伸び続ける、げっ歯目の動物である。
- ② **耳介が大きく、音を集めるほかに体温の調節の一助も担っている。**
- ③ 完全草食動物で、生後すぐ親と同じ物を食べ始め、授乳しない。
- ④ 逃げる動物なので持久力があり、肺野は他の動物に比べて広い。
- ⑤ 前肢の指は5本、後肢の指は4本で、すべての指には肉球がある。

問題2:ウサギの飼育について、正しいのはどれか。

- ① 植物を分解することができる体のしくみをもつため、植物であれば何でも与えてよい。
- ② **健康維持のため、主食としての乾燥牧草は、無制限に与えるようにしていく必要がある。**
- ③ ペレットはウサギにとって必要な栄養がすべて備わっているため、無制限に与える。
- ④ 床に敷くすのこは糞が落ちることを目的としているので、隙間はなるべく広いほうがよい。
- ⑤ ウサギはおやつが大好きなので、食べるようであれば無制限に与えて親睦を深める。

問題3:ウサギの習性として正常なものはどれか。

- ① 遠吠え
- ② 流涙
- ③ 歯ぎしり
- ④ **食糞**
- ⑤ 血尿

問題4:フェレットについて、正しいのはどれか。

- ① 爪や牙をもち、食肉目クマ科に分類される。
- ② きれい好きで臭腺ももたず、体臭はまったくしない。
- ③ オーラルコミュニケーションが多く、よく鳴く。
- ④ 四肢に肉球をもち、指は4本ずつもっている。
- ⑤ **鋭い犬歯をもっていて、歯は合計で34本ある。**

問題5:フェレットの飼育について、誤っているものはどれか。

- ① **1日の必要カロリーは体重1kgあたり200~300kcalで犬猫に比べ少ない。**
- ② ドッグフードはフェレットにとって低たんぱく質なので、主食としては適さない。
- ③ キャットフードはフェレットには低脂肪でミネラル過多なので、主食として適さない。
- ④ 果物や野菜などの食物を好むことがあるが、フェレットにとって栄養的に価値はない。
- ⑤ 汗腺が発達していないため、30℃を超えるような高温多湿の環境には、非常に弱い。

問題6:フェレットが予防すべき疾患として適切でないものはどれか。

- ① フィラリア症
- ② ジステンパー
- ③ **臼歯過長**
- ④ 誤食
- ⑤ 熱中症

問題7:ハムスターについて正しいのはどれか。

- ① ゴールデンハムスターやジャンガリアンハムスターなどさまざまな種類がいるが、違いは体の大きさだけで、同じ様に飼育してよい。
- ② **一対の頬袋をもち、大量の食物を蓄えることが可能である。**
- ③ 完全な草食動物であち、ひまわりの種だけを食べていれば完全な栄養バランスで生きていくことができる。
- ④ げっ歯類の動物なので、切歯も臼歯もその生涯を通じて伸び続ける。
- ⑤ 環境温度が低下すると疑似冬眠を行うが、疑似冬眠に入ることは比較的安全であるため積極的にさせたい。

問題8:鳥の体の構造として正しいのはどれか。

- ① 嚙嚢は食道の一部が変形したもので、すべての鳥類がもっている。
- ② 鳥の頸部に目、鼻、嘴はあるが、耳は退化して存在しない。
- ③ **呼吸は気嚢を膨らませたり縮ませることで行い肺は膨らまない。**
- ④ 産卵は産道から、排泄は尿道口から、排便は肛門からなされる。
- ⑤ 基本的に排便排尿は決まった場所で一度に大量に行われる。

問題9:鳥が入院してきたとして、適切な処置はどれか。

- ① 温度管理がしやすいよう、エアコンの風がよく当たる場所にケージを置いた。
- ② **保温を行って、入院ケージ内がおよそ30℃になるよう調節した。**
- ③ 鳥は飛んで逃げるため、胴体をわしづかみにして飛ばないように保定した。
- ④ 快適に過ごせるよう、できるだけ大きなケージを入院室とした。
- ⑤ 夕方に、朝入れた食事が減っていきそうだったのでそのまま適量を追加しておいた。

問題10:モルモットについて、正しいのはどれか。

- ① **ヒトを含む霊長類と同様に、ビタミンCの合成ができない。**
- ② げっ歯類目の動物で、切歯のみがその生涯を通じ伸び続ける。
- ③ ウサギと同様、前肢、後肢とも肉球をもたず毛でおおわれている。
- ④ 雌の性成熟は8週齢だが、初産は成長面から生後10か月齢位以降がよい。
- ⑤ 哺乳動物なので、乳頭の数雄よりも雌のほうが多い。

問題11:鳥類の体の仕組みで正しいのはどれか。

- ① 嚙嚢は、胃の一部が拡張したものである。
- ② 総排泄腔からは、便と尿が排泄され、卵は産卵腔から排出される。
- ③ **呼気でも吸気でもガス交換をしている。**
- ④ 気嚢は、食道が拡張したものである。
- ⑤ 鳥には肺がない。

\* 出問参考図書:動物看護コアテキスト(ファームプレス)、動物看護師統一認定試験対策過去問題集(インターズー)